

3. 二戸市の地方創生関係事業への取り組み

1 地方創生推進交付金事業

(1) にのへ版地域産業高度化・公民連携によるまち再生事業

ア 事業概要

決算額	実施事業
【公民連携】 17,386,033 円	【公民連携によるまち再生事業】 ・公民連携基本計画の推進を図るため、公民連携事業の構築に向けた助言や人材育成、まちづくり会社の設立支援を行った ・市民、団体、企業の方々に公民連携によるまちづくりについて理解を深めていただくため、公民連携セミナーを開催 ・まちの見せ方や、リノベーションの実例を学ぶため、市内中心部などにおいてワークショップを開催
【産業高度化】 1,238,525 円	【にのへ版地域産業高度化事業】 ・中小企業の事業伸長に向け、経営課題の把握と経営診断を行い、経営アドバイザー派遣を実施したほか、キャッシュレス決済入門セミナーを実施

イ 重要業績評価指標

項目	目標値	実績値			実績値の内容
		H28	H29	H30	
共同事業体加盟参加店舗の売上高	H32 年度に 10,000 千円	—	—	—	
共同事業体の設立	H30 年度に 3 団体	— (未設置)	— (未設置)	1 団体	H30.7.24 まちづくり会社設立
地域産業高度化参加事業者の売上高	H30 年度に 10%増加	— (未測定)	— (未測定)	△0.7%	対 H28 年度

(2) にのへ型テロワールによる地方創生プロジェクト
地域経済牽引事業補助金

ア 事業概要

決算額	事業内容と実施事業
<p>【テロワール】 33,903,000 円</p>	<p>【にのへ型テロワールによる地方創生プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の風土や背景を伝えながら産業体験を行うなど、二戸でしか味わうことができない観光の差別化を図るとともに、来訪者の満足度を上げて滞在時間を延ばし、「地域にお金が落ちる仕組み」を作るため、情報発信やインバウンドのニーズ調査を実施
<p>【経済牽引】 100,000,000 円</p>	<p>【地域経済牽引事業補助金】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域経済の活性化及び雇用の創出を促進するために、地域の特性を生かして高付加価値を創出し、地域の事業者には波及効果を及ぼす、事業者（事業所の増設1件）を支援

イ 重要業績評価指標

項目	目標値	実績値 H30	実績値の内容
地酒の売上高	830,053 千円	843,164 千円	目標値を達成した。
「ぎんおとめ」買入代金額	61,021 千円	59,528 千円	目標値をほぼ達成した。
外国人宿泊者数	480 人	476 人	目標値をほぼ達成した。
インバウンド対応交流拠点売上高	—	—	未設置

2 地方創生拠点整備交付金事業

(1) 浄法寺塗協働事業拠点施設機能強化改修事業

ア 事業概要

決算額	事業内容と実施事業
<p>111,509,956 円</p> <p>※H29 年度決算額</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄法寺塗を稼ぐ産業として育成するため、市内工房事業者が連携した浄法寺塗共同販売事業体の設立を進めるとともに、事業者の活動拠点として滴生舎の生産設備増強や販売店舗の整備を行う。 ・漆器増産のため、市内工房事業者による共同使用を考慮し、漆工室や漆風呂（硬化設備）の拡張、原料となる漆を安定的に保管できる漆保管庫や漆器の養生室・倉庫を設置する。 ・木工棟には、デザイン性や機能性を意識した漆器の製作に取り組むために、木地製作スペースを確保する。 <p>【実施事業】 平成 29 年度完了</p> <p>漆器の生産体制及び販売力強化のため、以下の施設改修。</p> <p>平成 29 年度完了。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根の全面葺き替え ・正面入り口前駐車場の整備 ・展示販売室全面改装 ・漆工室拡張 ・漆器製作関連設備増強 ・漆保管庫、養生室、倉庫整備 ・木工棟木地製作スペース整備

イ 重要業績評価指標

項目	目標値	実績値 H30	実績値の内容
共同事業体による 漆器販売額	H32 年度で 20,000 千円増	—	※共同事業体は令和 2 年 2 月設立
滴生舎 利用、来館者数	H32 年度で 1,250 人増	5,520 人 (対 H28 年度： 1,770 人)	
共同事業体加盟事業者の漆器出荷合計額	H32 年度で 13,800 千円増	—	

(2) 稼ぐ地域づくり・移住定住・観光交流拠点整備事業

ア 事業概要

決算額	事業内容と実施事業
170,254,718 円 ※H29 年度決算額	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稼ぐ地域づくりや移住定住、観光交流拠点として、二戸広域観光物産センターを改修する。 ・特産品販売施設は全体的な整備を行うとともに、ヤード（保管場所）を拡充し、仕入れや販売の効率化と売り上げ増を図る。 ・飲食施設は地域の特産品を使ったメニューの充実や、食材ストックスペース棟の増設などの改修を行う。 ・さらに、移住案内窓口の新設や、相談コーナーを設置し、移住定住支援の充実を図るとともに、観光 DMO の拠点として整備を行う。 <p>【実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 階物産センターは、売り場を全面改装し、トリコロールエリア（岩手県北・青森県南・秋田県北東）19 市町村の特産品をカテゴリ別にコーナー化 ・2 階「戸々魯」も、市内利用者や旅行客が利用しやすい、癒しの和モダン風に改装 ・3 階には交流スペースやコワーキングスペース、サテライトオフィスを整備。会議室にはテレビ会議システムを導入

イ 重要業績評価指標

項目	目標値	実績値 H30	実績値の内容
物産センター、飲食施設の売り上げ	H32 年度に 11,000 千円増	224,870 千円 (対前年度比 870 千円)	H32 年度の目標値達成に向け、関係機関等と連携・協力し取り組んでいる。
相談窓口を通じた移住定住者数	H32 年度で 10 人増	9 人 (H28～累計)	
宿泊・飲食業からの付加価値額	H32 年度に 393,000 千円増	—	※H32 算定

3 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）事業

(1) 日本の歴史遺産を支える「うるしの郷」再生プロジェクト

ア 事業概要

決 算 額	実 施 事 業
<p>8,129,896 円</p> <p>(寄附金 1 件 2,000,000 円)</p>	<p>【うるしばと育成プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化が進むうるし掻き職人の後継者を育成し、生産体制を構築 ・ 地域おこし協力隊の採用や日本うるし掻き技術保存会の研修制度を活用 ・ 若手職人が地域に定着できる場を整備 ・ 浄法寺塗の伝承・発展のため塗師や木地師等の人材を育成 <p>【うるしばやし拡大プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ うるし植栽計画の作成及び計画に基づく原木の確保 ・ 苗木の生産体制の整備や植栽地の確保 ・ 漆林の保育管理に係る育林者への支援 ・ ウルシ原木管理システムの運用体制の構築とウルシ原木資源の再調査 <p>【うるし産業化プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原料としての漆、漆製品の供給体制の整備による地域産業化 ・ 大学交流の連携強化と外国人を対象とした漆ガイドの養成 ・ 浄法寺漆のブランド化及び首都圏等でのプロモーション活動の展開 ・ 体験交流型観光によるおもてなしサービス体制の構築

イ 重要業績評価指標

項 目	目標値	実績値		実績値の内容
		H29	H30	
市内の漆関連職人数	H32 年度に 41 人	35 人	37 人	対前年比増となり、目標値に近づいた。
生漆生産額	H32 年度に 81,600 千円	49,872 千円	65,260 千円	対前年比増となり、目標値に近づいた。